

問1 歴史ある建物を、長い間そのままの姿で残すために欠かせない活動を何とといいますか。

1. 修正 2. 修理 3. 修学 4. 修業

問2 昔の村の開発の様子を調べるとき、なぜ「聞き取り」や「古い道具」など、いろいろな方法を組み合わせる必要があるのでしょうか。

1. 調べ方を変えることで、昔の人のくらしをより深く、正確に知るため 2. 古い道具を集めると、地域の歴史をお金に変えることができるから 3. 昔の人の考え方は、本に書いてあることと決まっているから 4. 写真や地図だけでは、建物がいつ建てられたか分からないから

問3 伝統産業が、現代の工場での大量生産と大きくちがう点は何ですか。

1. 原料を海外から輸入すること 2. 世界中で同じものを作ること 3. 職人が手作業で丁寧に作ること 4. 機械をまったく使わないこと

問4 現地で見つけたことや疑問に思ったことを、あとで整理できるように記録する工夫として適切なものはどれですか。

1. デジタルカメラで写真を撮り、メモを取る 2. 何も記録せずに、すべて頭の中だけで覚える 3. その場で感じたことだけを心にとどめる 4. 有名な観光地で売っているお土産を買う

問5 地域の人々が、歴史ある建物や町並みをいかして「まちづくり」をする一番の目的は何ですか。

1. 地域の住人だけが楽しむ場所にするため 2. 地域の歴史や魅力を多くの人に伝えるため 3. 昔の建物すべてを新しい材料で作り変えるため 4. 町を新しいビルでいっぱいにするため

問6 古い建物や町並みを「文化財」として大切に残すことで、どのような良いことがあると考えられますか。

1. 町の中にたくさんの工場を建てることができる 2. 新しいビルを建てる場所が広がる 3. 古い建物に住む人の家賃が安くなる 4. その土地の歴史や誇りを大切にしたら、特色あるまちづくりができる

問7 焼き物まつりや工芸品フェアのようなイベントを開くことで、伝統産業にはどのような良い効果が期待できますか。

1. 工場で働く人の数を減らすことができる 2. インターネットを使う必要がなくなる 3. 観光客を呼び込み、地域の産業の魅力をアピールできる 4. 日本全国の焼き物の値段を統一できる

問8 伝統的な産業で、師匠から技を教わり、一人前の職人になるための長い訓練の期間のことを何とといいますか。

1. 見学 2. 実験 3. 修行 4. 遠足

問9 その土地に古くから伝わる技術を使い、主に手作業で作られる産業を何とといいますか。

1. ハイテク産業 2. サービス業 3. 伝統産業 4. 近代工業

問10 焼き物を作る時、粘土をこねて形を作ったあと、かまで焼く前に必ずしなければならない大切なことは何でしょう。

1. 水に長くつけておく 2. 粘土を細かくくだく 3. しっかり乾燥（かんそう）させる 4. かまの温度をさげる

問11 古くから伝わる伝統産業を、多くの人に知ってもらい、これからも続けていくために大切なことは何でしょう。

1. 外国からの製品をすべて禁止すること 2. インターネットを使って全国の人に魅力を伝えること 3. 宣伝をせず、地元の人の口コミだけで売ること 4. 昔からのやり方を決して変えないこと

問12 博物館で見学した内容をしっかりと理解するために、展示物を見ながら行くと良いことは何ですか。

1. 館内のすべてを走り回って探検する 2. パンフレットの絵をすべて塗りつぶす 3. 展示物について学芸員に質問したり、メモを取ったりする 4. 展示物に直接さわって確かめる

問13 地域の昔の様子を、当時を知る人から直接聞くための方法はどれですか。

1. インターネットで検索する 2. 地域の人にインタビューを行う 3. 図書館で歴史の本を探す 4. 観光パンフレットを読む

問14 世界的に見て、とても価値が高いと認められて登録されるものを何とといいますか。

1. 歴史公園 2. 重要文化財 3. 町並み保存地区 4. 世界遺産

問15 地域の昔の開発について調べる際、最も確実に納得できる調べ方はどれですか。

1. インターネットで、だれかが書いた感想だけを信じる 2. 古い写真だけを見て、どんな建物があったかを確認する 3. 昔の道具や記念碑（きねんひ）を見たり、詳しい人から聞き取りをしたりする 4. 今の地図だけを見て、何が変わったかを確認する

問16 美しい姿で有名な姫路城を、ずっと後の時代まで残すために、1878年に国へ「このお城を守るべきだ」と意見を出した人物はだれでしょう。

1. 豊臣秀吉 2. 中村重遠 3. 織田信長 4. 徳川家康

問17 職人が長い時間をかけて修行をする一番の目的は何ですか。

1. 早く給料をもらうため 2. 流行の新しいデザインを作るため 3. 確かな技術を身につけて継承するため 4. 道具を安く買うため